

「ウシ心膜パッチ (XenoSure) を用いた総大腿動脈閉塞に対する治療の研究」

1. 研究の対象

承認日～2026年12月31日までの間に、当院にて症候性の大腿動脈閉塞・狭窄の治療のため入院し、ウシ心膜パッチを使用した内膜摘除術を受けられた患者さん

2. 研究目的・方法

末梢動脈疾患は、足の動脈の閉塞・狭窄による血流障害を起こす疾患です。足の付け根に当たる「総大腿動脈」に対しては閉塞した部位の血管内膜摘除術式が行われ、内膜摘除後に同部位に狭窄予防としてパッチを使用した再建が行われます。

今回、パッチ再建の際にウシ心膜パッチを使用して治療を受けられた患者さんの情報を統計学的に検証することを目的とします。

研究期間：承認日～2026年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過などの診療録、検査データ、画像データの記録 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究代表機関である慶應義塾大学病院へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者： 尾原 秀明

慶應義塾大学病院 血管外科 副医長
住所：〒108-0073 東京都港区三田 1-4-17
電話：03-3451-8211

共同研究機関： 済生会中央病院
済生会横浜市東部病院
静岡赤十字病院
さいたま市立病院
東京医療センター
東京歯科大学市川総合病院
平塚市民病院
川崎市立川崎病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

川崎市立川崎病院 血管外科 部長

和多田 晋

住所：〒210-0013 神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521 (代)

-----以上